花の里 萌だより No.2706 花の里 萌だより No.2706

# ムを

ぬいぐるみに向か を目標に柔らかい物や、

って

輪を投げま

É

是阿尔巴

楽しみました。この日は皆で輪投げゲ

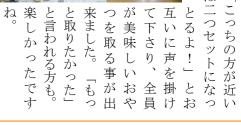
「三時のおやつを自分で取る」

で





「こっちは二つセッ て <u>互</u> 下 い とるよ! に 声 さ





) 回方と合 なケき ご夫婦でコ るさとの利用 きま 天気も良

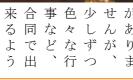
お出かけ

する?」 は天気に

広い店じゃい と利用者 と利用者

日

く話されていました。「おいしいね」と嬉し にされており、









が出来て幸せだと言っ上がられていました。 また行きま

の利用。 した。皆様、おり しいね」と嬉しそう しいね」と嬉しそう っながら、楽し た。また 笑顔がい た。 さな、 た。 でのよう。 に来合事色少せがののとか。 でのとかがのののかないでいる。 でののののかながいでいるがでいるかし、 でいるのででいるがいでいるがし、 になるできるがし、 と が、「これおいしいなー」と喜ばれていました。またプリ人られ、「これおいしいなー」 入られ、「これおいしいなー」 注文」と見うで、を気に入ってもらえたようです。 がてらにジョイフ







## 銭太鼓やカラオケ、 手品な

を見せて下さいまさんが来られ、ま 素敵なショ の蘭

教えてもらわないと」と笑わは、「うわー、すごい!私も手品で一万円札が増えた時に

どを披露して下 ż ました。

寒し

L

世でくれ れて せて踊り、とても楽しい会にを藤田さんのカラオケに合わ 最後は「浪花節だよ人生は」 いました。

これから つにフル

ポンチを作り

おや

も喜んでおられましたが、少々照れていましたが、

感謝の気持ちを伝えると、

ッセ

ジカ

-をお渡



グループホーム

すね。











### िंड 地震 B

はぎ

令

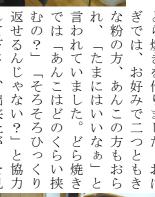
月

们

品

今月も皆様の力作がずらり

どら焼きを作りました今月はおやつにおけ 「たまにはい お好みで二 あんこの な あ おもお お







と喜んでおら

ま

「おお、

して下さり、





# 夏らしい作品上がりました。 住いながら、下絵はれ、今月も出来ました。

ましたい作品 月 も -絵通 な貼 で、 き n 

























成させました。美味しそかけたりして、皆様でをかけたりして、皆様でもがソースを塗ったりまして、皆様で

した。美味しそうなりして、皆様で協力のして、皆様で協力のして、皆様で協力いました。その他のいました。その他のにひっくり返して焼

という声も聞こえても匂いに、「早く食べた

「早く食べた

なし

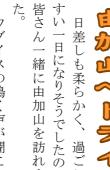
また作

B

昼食にお好み焼きを作り

)ました。





れま 」とうっ 「ほお 「立派なんがあ 大きな不動明王 大きな不動明王 声じや

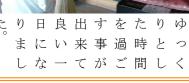




















キおた 安 (便。また、あじさい) をい めいま

ケ つ・を 評

店

 $\mathcal{O}$ 上に

行きま では、 町 イス添えを食べ ンネル近く 種 松山  $\mathcal{O}$ さ 「美味 シフォ 風景を

ンク

じさ

いを見に行きま

各便と

花の里

てて

「あじさ たな

あ

声がとったたか

見

も綺麗でしたね。また、合わせておられました。垮銭をあげ、鈴を鳴らされ用

この梅雨時にあ境内のあじさい

派所へ行.

き、

分に楽し

みました。

ケ に

各便に分かれて、

それぞれの希望する

2

0

7

1

~ったわ」 と喜んで下さ ま

さん咲いているあじっこ便では、あじゃ いるあじさ おきい いを見ながら、すの周りにたく で有名な安養



あ

ろ

を食べ

かっと

ケ

ある境内

れたわ











### 1 B

7一緒に由加山を訪れまし日になりそうでしたので、

象を前に な お 「ここにはウグイスが ウグ 5 イスの 鳴く 声が聞こえて



0